

事務事業名		(仮称) 山田家資料館調査活用事業			目標設定日	平成28年3月1日
					部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり		課・室	生涯学習課
	政策	03	地域の歴史・文化の保存と活用		係	文化財係
	施策	01	文化財の保護・保存・活用		内線電話	8262
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	10款	教育費		計上	
	項	4項	社会教育費		実施期間	
	目	2目	文化財保護費		平成25年度 ~ 平成30年度	

目指す姿	対象（誰のために）	市民		意図（どのような状態にしたいのか）	資料の調査研究成果を公開し、貴重な文化遺産の保護・保存を進め、その活用を図る。
現状・課題	(仮称) 山田家資料館収蔵資料の調査が完了したものから、報告書を刊行している。今回新たに発見された古文書1万点の調査を実施し、目録を刊行することで市民に周知することが必要である。				
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市が所有者であるため（長野県文化財保護条例）			
事務事業概要	(仮称) 山田家資料館及び中野市域に所在する歴史資料群の調査研究と公開を行う。				
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容			活動量	
	ふるさとレポート発表会（中野市立博物館主催）における成果発表			年1回	
	(仮称) 山田家資料館調査の実施			年4回	
	収蔵資料（古文書）の調査報告書及び文書目録Ⅳの刊行			500部	

事務事業インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円			
補正予算		円				-
合計		円	0	0	1,841,000	
決算（見込）額 A			円			-
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
	H28は予算額 一般財源	円	0	0	1,841,000	
職員数	正規職員	人			1.03	
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円	0	0	6,809,330	
総事業費 A+B		円	0	0	8,650,330	
市民1人当たりコスト		円	0	0	197	

成果指標	アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
ふるさとレポート発表会来場者数	目標		- 人	- 人	40 人
	成果		- 人	- 人	-
	目標				
	成果				-
成果指標と目標値の設定理由	調査・研究成果を公開することにより、文化財の価値を外部へ発信するため。				

平成28年度の実施方針	重点的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	(仮称) 山田家資料館及び中野市域に所在する歴史資料群の調査研究及び報告書の刊行等を行う。						

